

記入例 I - A

免許申請書

A 安全衛生技術センターの行う免許試験を受験し、「免許試験合格通知書」を交付された方

(申請書裏面については15ページ参照。)

① □と記入して下さい。

申請者氏名欄には戸籍上の氏名を記入して下さい

記載内容等について照会する際に必要ですので、昼間電話で連絡の取れる電話番号・携帯電話等を記入して下さい。また、会社の場合は部署名・内線番号を記入して下さい。

③④ カタカナで左からつめて書いて下さい。

⑤ 枝番号まで正確に記入して下さい。

⑥ 左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。

⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は2を、希望しない場合は0を記入して下さい。

⑦-2 併記を希望する氏名等を記入して下さい。

⑧ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

⑩ 合格通知書を交付した安全衛生技術センターの該当番号を記入して下さい。

労働安全衛生法に基づく他の免許を持っている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、必ず次のいずれかに記入して下さい。

・カードタイプ(ラミネートタイプを含む)の免許証の場合、別紙の所持免許申告欄(P16)は不要です。

⑬に免許証番号を記入

・二つ折りタイプの免許証の場合

⑭に□と記入し、免許の種類に○を付け、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい(16ページ参照)。

様式第12号(第66条の3、第67条関係) (表裏) (免許・免許証再交付)申請書 (免許証書替・免許更新)

①申請の区分: 1.新規交付申請(再交付) 2.新規交付申請(再更新) 3.書替 4.更新

②新規に申請する免許の種類: 1.1

フリガナ (姓) ヤマダ (名) ヤマダ 太郎

申請者氏名 山田 太郎

生年月日 明・大・平・令 35年10月3日 日生

フリガナ 千原千代子ハシノノカズミ コイコトヒロ

住所 千葉県市原市能満〇〇番地 五井コーポB23

勤務先等 (株)X工業 千葉県千葉市中内区〇〇4-11-1

③氏名(姓をカタカナで記入すること) ヤマダ ④氏名(名をカタカナで記入すること) タロウ

⑤郵便番号 290-0011 ⑥生年月日 351003 ⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望の有無 0

⑧住所 12 ⑨送付先希望 0

⑩試験年月日 令和2年7月3日 ⑪受験番号(右につめて記入すること) 2114

⑫資格取得年月日 令和2年7月3日

⑬免許証の番号

⑭他の旧様式免許証の有無 1.有

フリガナ 変更前の氏名

申請免許有効期限 令和 年 月 日まで

⑮ボイラー溶接士 ⑯免許の有効期限

⑰免許の種類

⑱氏名イメージ

東京 労働局長 令和2年4月1日

② 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

写真は次のものを1枚貼って下さい。
・寸法は横24mm×縦30mm(運転免許証サイズ)
・上三分身(胸から上)、正面、着衣、脱帽、無背景
・申請前6か月以内に撮影したもの
・鮮明で変色の恐れのないもの

※また、写真の裏面に必ず氏名を記入して下さい。なお、次のような写真は撮り直しをお願いする場合があります。

- ・指定の寸法や規格を満たしていないもの
 - ・サングラスやヘアバンド等により顔の一部が隠れているもの
 - ・デジタル写真の品質に乱れがあるもの(画像処理がなされているものや鮮明なもの)
 - ・変色や傷があるもの
 - ・写真専用紙以外の用紙に印刷したもの
- 詳しくは、P28を参照して下さい。

住所地以外(勤務先など)に免許証の送付を希望される方は、当該送付希望先の住所、会社名、電話番号を記入して下さい。住所地への送付を希望される方は、この欄に記入する必要はありません。

送付先の記入例(会社の場合)

〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都千代田区〇〇1-1-1
〇〇(株)安全衛生課 気付

(実家の場合)

〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都文京区〇〇1-1-1 〇〇様方

なお、受取人の名前は、必ず免許申請者の氏名が印字されます。免許申請者以外の方が受取人になることはできません。

⑪ 左端の□の枠内に、該当する元号の番号を記入します。以下の年月日の記入要領は、⑥と同じです。

⑫ 免許試験合格通知書に記載してありますので、転記して下さい。右づめで記入して下さい。

記入しないで下さい。

申請先 〒108-0014 東京都港区芝5-35-2 安全衛生総合会館2階 東京労働局免許証発行センター

○申請書類記入チェックリスト

	チェック欄	
①	<input type="checkbox"/>	記入漏れはありませんか？
②	<input type="checkbox"/>	免許証用写真の裏面に氏名を記入し、申請書に貼付しましたか？
③	<input type="checkbox"/>	申請書の裏面に収入印紙1,500円分を貼付しましたか？（消印をしないで下さい。）

申請書に必要な事項を全て記載し、貼付書類が揃ったなら、記入例に添ってもう一度確認し、このページのチェックリストにより再点検をして下さい。

○添付書類チェックリスト

○必ず添付するもの			
	チェック欄	添付書類	備考
①	<input type="checkbox"/>	免許試験合格通知書（原本）	免許試験合格通知書を紛失した場合は、免許試験を受けた安全衛生技術センターに連絡し、再交付を受けて下さい。
②	<input type="checkbox"/>	専用の免許証送付用（「返信用」と書かれた）封筒	この申請書類一式に同封されている茶色の窓空き封筒です。住所等は記載しないで下さい。（免許証発行時に申請書に記載された希望先のご住所と免許取得者氏名を印字いたします。） なお、専用の窓空き封筒をお持ちでない場合は任意の封筒でも使用できます。ただし、その場合は氏名、住所を記載して下さい。
③	<input type="checkbox"/>	免許証送付用切手404円分（※）	②の免許証送付用封筒に貼付して下さい。 （※）令和元年10月1日現在の郵送料と簡易書留料金です。
○該当する場合に添付するもの			必要となる場合
	チェック欄	添付書類	
④	<input type="checkbox"/>	労働安全衛生法関係の免許証（原本） ※現在所持している労働安全衛生法関係の免許証を全て提出してください。今回申請する免許証と統合した上で新しい免許証を交付します。提出された免許証は、新しい免許証発行後、ご本人に返却されず、処分されます。	◎労働安全衛生法関係の免許を持っている場合 ※免許証を紛失している場合は再交付の手続きも必要です（7～8ページ参照）。 新規免許申請書とあわせ、免許証再交付申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※氏名を変更した場合は、書替の手続きも必要です（11～12ページ参照）。 新規免許申請書と合わせ、免許証書替申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※新規免許が発行されるまでの期間、又は発行後手元に残すことを希望される方は、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局で原本確認の証明を受けた免許証の写しを取得し、申請時に添付して下さい。原本確認証明の発行手続については、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にお問い合わせ下さい。詳しくは18ページを参照して下さい。
⑤	<input type="checkbox"/>	所持免許申告欄（16ページ参照）	◎旧様式（二つ折りタイプ）の労働安全衛生法関係の免許証を所持している場合。
⑥	<input type="checkbox"/>	住民票の写し（市区町村から発行された原本で個人番号（マイナンバー）が記載されていないもの）等	◎④の免許を持っていない場合で、受験申請後、氏名が変更になった場合。 ※氏名を変更した事実が分かるものを提出して下さい。 ◎受験申請後、住所が変更になった場合。 ◎免許試験合格通知書の送付先住所と免許申請書の住所とが異なる場合。 ◎旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合。 ※旧姓を使用した氏名又は通称が記載されているものを提出して下さい。 ※いずれの場合も本籍地はマスキング（黒塗り）して下さい。
⑦	<input type="checkbox"/>	実務経験等を証明する書類（17ページ参照）	◎特級・一級・二級ボイラー技士免許、ボイラー整備士免許、ガス溶接作業主任者免許、発破技士免許、高圧室内作業主任者免許及び林業架線作業主任者免許を申請する場合。
⑧	<input type="checkbox"/>	在留カードの写し（氏名にフリガナを記載して下さい。）	◎外国籍の場合（ただし、カードタイプの労働安全衛生法関係の免許証をお送りいただく方は不要です。）